

## 低炭素電気普及促進計画書兼報告書

2020年 7月 31日

(提出先)  
横浜市長

住所 東京都大田区羽田1-1-3

氏名 ワタミエナジー株式会社  
高橋 雅彦

(法人の場合は、名称及び代表者の氏名)

横浜市生活環境の保全等に関する条例第146条の7第1項及び第2項の規定により、次のとおり計画を提出し、及び実施の状況を報告します。

### 1 特定電気事業者の概要

事業者の名称及び代表者の氏名	ワタミエナジー株式会社 高橋 雅彦
主たる事業所の所在地	東京都大田区羽田1-1-3
発電事業の有無	<input type="radio"/> 有 <input checked="" type="radio"/> 無
供給区分	<input type="checkbox"/> 特別高圧 <input checked="" type="checkbox"/> 高圧 <input checked="" type="checkbox"/> 低圧（電力） <input checked="" type="checkbox"/> 低圧（電灯）
事業の概要 (発電事業実施の場合は、発電事業の概要も記載)	ワタミエナジー株式会社では、ワタミグループ100%の子会社であり、以下の3つの事業を行っています。 1. 再生可能エネルギー事業 風力発電・太陽光設備の開発・運転管理、その他再生可能エネルギーの開発など。 2. 小売電気事業 電源構成（全国）の10%を再生可能エネルギー（FIT電気）で賄っております。 3. 地域事業 地域電力を中心に 資源循環 森林再生 地域ブランド品開発等を手掛けております
担当部署 連絡先	事業所名 ワタミエナジー株式会社
	部署名 電力事業部
	電話番号 03-5737-2816
	E-mail Info-pps@watami.net

### 2 対象年度

提出年度 (当年度) 2020年度

### 3 低炭素電気の普及の促進のための基本方針

自グループの再エネ活動として、1拠点（鳥メロ笹塚店）において再エネ100%供給を開始しました。このモデルと実績を積み重ね、再エネ供給メニューの開発・電源調達による、排出係数低減の実現を目指します。また、自社開発の太陽光・風力の電源は昨年同様調達を続けており、安定した再エネ供給を行っております。

#### 4 推進体制

1. 発電事業に係る推進体制  
電源は旧一般電気事業者の常時バックアップとJEPXの調達軸になっていますが、昨年度より再エネの買取を強化し、秋田県にかほ市の風力発電、厚真・むかわのメガソーラーによる太陽光発電の電源を調達しています。
2. その他の温暖化対策に係る推進体制  
自グループの環境活動を推進してきた経験より、需要家に対して「見える化」データによる省エネサービスを提供しています。
3. SDGs推進の宣言による推進体制  
自グループで正式にSDGs推進を表明したことにより、グループに供給する再エネの役割が非常に大きなものとなりました。弊社では試験的に自グループ1店舗に再エネ100%の供給を行うことで、今後の再エネメニューの足掛かりを作成しております。今後は全店舗再エネ100%を目指した調達・供給の計画を作成していきます。

#### 5 低炭素電気普及促進計画書兼報告書の公表方法

公表の有無	<input type="radio"/> 有	<input checked="" type="radio"/> 無
公表方法		

#### 6 電源構成の公表状況

公表の有無	<input checked="" type="radio"/> 有	<input type="radio"/> 無
公表方法	弊社ホームページ <a href="https://watami-energy.jp">https://watami-energy.jp</a>	

#### 7 電気需要者への低炭素電気の普及の促進に係る措置

需要家に対して「見える化」データによる省エネサービスを提供しています。  
また、法人の需要家様へは、電力の使用状況を分析した「3ヶ月レポート」を作成し、訪問して電力の使用状況の報告と、省エネの提案を致します。

RE100に 対応した 電気の供給	対応の可否	<input type="radio"/> 対応可	<input checked="" type="radio"/> 一部対応可	<input type="radio"/> 対応不可
	備考			

8 電気の供給に伴い排出される1kWh当たりの温室効果ガスの量及び抑制計画

排出係数種別	前々年度	前年度	当年度	長期目標
	2018年度	2019年度	2020年度	2030年度
	実績値 [kg-CO <sub>2</sub> /kWh]	実績値 [kg-CO <sub>2</sub> /kWh]	計画値 [kg-CO <sub>2</sub> /kWh]	計画値 [kg-CO <sub>2</sub> /kWh]
基礎排出係数	0.503	0.471	0.474	0.450
把握率 (%)	81.97	90.97	—	—
調整後排出係数	0.576	0.492	0.499	0.480
メニュー別排出係数				—
				—
				—
				—
				—
				—
				—
				—
				—
前々年度の排出係数に対する前年度の排出係数の増減理由	弊社が調達しているFIT電源の利用率が安定していたため。			
排出係数の抑制措置のための取組	2014年より、大分県臼杵市との間で、「水源涵養森林づくり」の協力に関する共同宣言を調印し、森林事業を行っております。併せまして、2019年度より森林事業で得られた木材を利用した、バイオマス発電事業を開始し、地域へ供給をしております。			

9 電気の供給に伴い排出される二酸化炭素の量

排出区域	前々年度	前年度	当年度
	2018年度	2019年度	2020年度
	実績値 [t-CO <sub>2</sub> ]	実績値 [t-CO <sub>2</sub> ]	計画値 [t-CO <sub>2</sub> ]
全国総量	49000	45000	40000
市内	12	15	10

(A4)

10 電気の調達実績

調達実績	前々年度		前年度	
	2018年度		2019年度	
	調達電力量 [千kWh/年]	構成比 [%]	調達電力量 [千kWh/年]	構成比 [%]
調達電力量（総量）	101456	—	89966	—
再生可能エネルギー (FIT電気除く)	0	0	0	0
太陽光	0	0	0	0
風力	0	0	0	0
水力	0	0	0	0
その他 ( )	0	0	0	0
再生可能エネルギー (FIT電気)	7155	7	7420	0
太陽光	3000	3	2500	0
風力	4155	4	4420	0
水力	0		500	0
その他 ( )	0		0	0
未利用エネルギー	0		0	0

11 調整後二酸化炭素排出量の算定に用いた国内認証排出削減量等

項目	前々年度		前年度	
	2018年度		2019年度	
	実績値 [t-CO <sub>2</sub> ]		実績値 [t-CO <sub>2</sub> ]	
削減相当量	0		0	

12 再生可能エネルギー・未利用エネルギーを利用した電気及び国内認証排出削減量等の調達の促進に係る取組の実施状況及び計画

実施は御座いません。2020年度より、Jクレジットの入札等を検討中。

13 その他の低炭素電気の普及の促進に係る措置

発電事業に係る推進体制  
電源は旧一般電気事業者の常時バックアップとJEPXの調達が軸になっていますが、昨年度より再エネの買取を強化し、秋田県にかほ市の風力発電、厚真・むかわのメガソーラーによる太陽光発電の電源を調達しています。